

こどもけいれん相談室

千葉県小児科医会
田邊 雄三 医師

子どものけいれん ～いざという時にあわてないために～

子どものけいれんを初めて見たときは、大変慌ててしまいます。その際の対処法と注意点をQ&A方式でまとめましたので、ぜひ参考にさせていただきます。

Q 子どもが突然けいれんをしたら、どうしたらよいでしょうか？

A さっきまで元気に遊んでいたお子さんが、突然けいれんを起こせば、誰でも慌ててしまいます。それでも「まず深呼吸」をして気持ちを落ち着かせましょう。これが最初の一步です。そして、お子さんを楽な姿勢にして少しの間よく観察します。体を強く揺さぶったり、たたいたり、口に指や物を入れてはいけません。けいれんのあとに吐きそうになったら、からだを横に向けてあげるのもよいでしょう。

Q けいれんだと思っても、必ずしもそうでないこともありますか？

A 乳幼児が急に発熱したとき、顔色が悪く手足が冷たくぶるぶる震える『悪寒戦慄』、同様に手足の一部または全身がびっくりしたように短くピクとする『熱性ミオクローヌス』をけいれんとはよく見間違えることがあります。『泣き入りひきつけ』も初めは、けいれんと区別がつきにくいこともあります。これは乳幼児が大泣きし、急に息を止め顔色が悪くなり意識もなくなってしまうのですが、1、2分ですぐに回復します。子どもが何度か繰り返しているうちに、だんだん違いが分かってくると思います。

Q けいれんの原因はどんなものがありますか？

A 38度以上の発熱後まもなくけいれんするのは『熱性けいれん』がほとんどです。ただ、初めての場合は、ウイルス・細菌によっておこる

脳炎・髄膜炎の可能性もあります。熱がない場合はてんかんが一番多い原因です。

Q どんなときに救急車を呼べばよいのでしょうか？

A ①けいれんが5分以上続いている ②1回のけいれんは短いけれど、けいれんを繰り返している ③けいれんのあと意識が戻らない、あるいは呼吸が苦しそうに続いている場合、などです。

Q どんなとき救急外来を受診した方がよいですか？

A ①生まれて初めてのけいれん ②生後半年未満 ③最近頭を強く打った ④半身けいれんや、けいれんのあと手足の動きが悪い ⑤ けいれんと同時に何回も吐いてしまう場合は受診しましょう。



こども急病 電話相談

受診した方がよいのか、様子みても大丈夫なのか、看護師や小児科医が電話でアドバイスします。

フッシュ回線の固定電話・携帯電話からは、局番なしの

#8000

●ダイヤル回線、又は鎌子市からおかけの場合
☎043 (242) 9939

●相談日時は
毎日・夜間 午後7時～午後10時

緊急・重症の場合は迷わず「119」へ